

早稲田大学 大学院法学研究科  
2025 年度 修士課程入学試験問題（社会人入試）  
【小論文】

社会人研究課題

「 知的財産紛争と法 」

以下の3問のうち、1問を選択して解答しなさい。

1. 特許権が共有に係る場合について、特許法上いかなる規律が設けられているかについて説明し、それらの妥当性について論じなさい。
2. 著作権法における編集著作物の位置づけに関し、(a) 創作性について特別の基準が適用される、特殊な類型の著作物であるとする考え方と、(b) 他の著作物と同様の創作性の基準が適用される、一般の著作物の一部にすぎないとする考え方があるが、この点についてのあなたの考えを論じなさい。
3. 不正競争防止法における商品等表示に関する制度と、商標法との関係について、できるだけ詳しく説明しなさい。

答案の書き方（横書 / 縦書） 六法全書の使用を（認める / 認めない）